

## インドネシア国水力発電事業会社 PT Mulya Energi Lestari 社へ出資しました ～当社初のインドネシア水力発電出資案件～

電源開発株式会社（以下「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、インドネシア国の水力発電事業会社である PT Mulya Energi Lestari 社（以下「MEL社」）による第三者割当増資を引き受け、同国における水力発電事業に参画しました。同国では、2022年に商業運転を開始したバタン発電所※に続く2件目の案件となり、Jパワー初の水力発電出資案件となります。

※2022年9月7日 [バタン発電所（インドネシア国）が商業運転を開始しました](#)

Jパワーは出資に際して、株式会社SDGインパクトジャパン（以下「SIJ社」と共同で株式会社アイル・インドネシア（以下「持株会社」）を日本に設立し、Jパワーは持株会社を通じてMEL社の株式を27.23%取得しました（持株会社のMEL社持分比率：28.375%）。

MEL社は2016年に設立された水力発電の開発・建設・運営を行う事業会社です。同社はスマトラ島において現時点で6案件（運開済1件、建設中1件、開発中4件、MEL社持分出力：52.5MW）を保有し、今後は他地域や案件規模の拡大も視野に入れて開発を進めていく予定です。

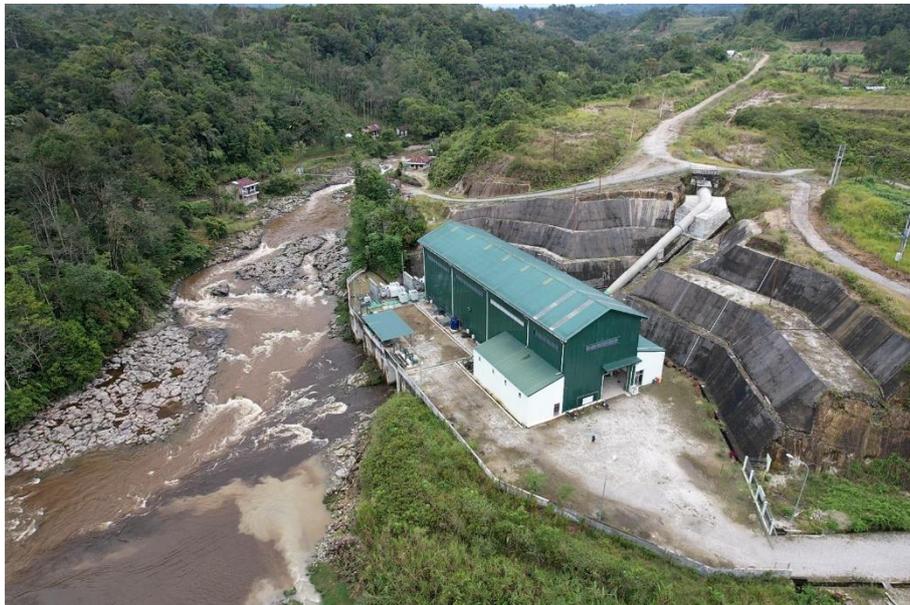
インドネシア国は2060年までのカーボンニュートラル達成を掲げる中、人口増加や経済成長に応じて電力需要が堅調に伸びており、再生可能エネルギーやトランジション電源等による発電事業の拡大が期待される市場です。MEL社の高い開発力とJパワーの技術力および運転経験を活かして継続的に案件を開発し、再生可能エネルギーを拡大しつつ、同国の電力安定供給と環境負荷低減に取り組みます。



Sion 発電所 堰および取水口



Sion 発電所 内観



Sion 発電所 外観

Jパワーグループは、[J-POWER "BLUE MISSION 2050"](#)で掲げたグローバルな再生可能エネルギーの開発加速化および海外での事業基盤の拡大を通じて、日本と世界の持続可能な社会の実現に挑戦していきます。

### PT Mulya Energi Lestari 社 概要

設立	2016年8月
本社	Jakarta, Indonesia
株主	Silver Moon Investment PTE. LTD. PT Sudi Mulya Lestari Orange Capital PTE. LTD. Alamport Renewables PTE. LTD. 株式会社アイル・インドネシア
事業内容	水力発電の開発・建設・運営

### 株式会社アイル・インドネシア社 概要

設立	2024年10月
本社	日本
株主	Jパワー 95.97% SIJ Climate 合同会社 (SIJ社100%子会社) 4.03%
事業内容	MEL社株式の保有、JCMクレジットの取扱い

#### 【添付資料】

別紙1 事業概要

別紙2 Jパワーの再生可能エネルギーIPP プロジェクト一覧 (海外)

以上